

氏 名 いわもと ひろみ 岩本 廣 美



所 属 ・ 職 名 社会科教育講座（社会科教育）・助教授

研究室電話番号 0742-27-9168
（ダイヤルイン・FAX 兼用）

電子メールアドレス iwamoto@nara-edu.ac.jp

最終学歴及び学位 東京学芸大学大学院教育学研究科修士課程修了
教育学修士

所 属 学 会 等 日本地理学会，日本地理教育学会，日本環境教育学会

専 門 分 野 社会科教育，環境教育，人文地理学

研究と教育について

私の専門分野は元々地理学ですが，最近は子どもの生活や行動を明らかにすることを通して子どもと環境との望ましい関係性を追究することに力点を置いています。大和川水系，淀川水系などに出掛け，幼児や小学生を中心とした子どもの親水行動（川遊びなど）の実態をフィールドワークによって調べたりしています。こうした研究を基盤に環境教育論を論じていきたいとも考えているところです。

授業では野外での諸活動をできるだけ取り入れることに努めていて，見学や野外観察，各種の野外活動をしばしば行っています。たとえば，初等教科教育法・社会の授業では大学近辺の奈良公園や奈良町で学生諸君に野外観察，調査に取り組んでもらっています。また，地域文化論では，三輪そうめん製造現場の見学などを行っています。

主 な 研 究 業 績

- ・社会科地理教育における基本的地名に関する一考察（単著），新地理 47-3・4，2000 年
- ・環境教育における体験活動の構成原理（単著），奈良教育大学附属自然環境教育センター紀要 4，2001 年
- ・『身近な地域を調べる』（分担執筆），古今書院，2002 年
- ・身近な果実を活用した食べもの作り（単著），環境教育 14-2，2004 年
- ・駄菓子屋の教育的機能（共著），教育実践総合センター研究紀要 14，2005 年

主な授業担当科目

初等教科教育法・社会，教科・生活，環境教育，幼児と環境，地域文化論

学 会 活 動 日本地理学会代議員，日本地理教育学会評議員ほか

社 会 的 活 動 奈良県環境アドバイザー，奈良県 N I E 推進協議会会長，奈良県河川整備委員会委員，（社）奈良まちづくりセンター理事ほか

講 演 の テ ー マ 「奈良の自然と食文化」，「小学校社会科これからの授業づくり」，「中学校社会科指導 - 身近な地域を調べよう - 」，「N I E 実践の成果と課題」ほか